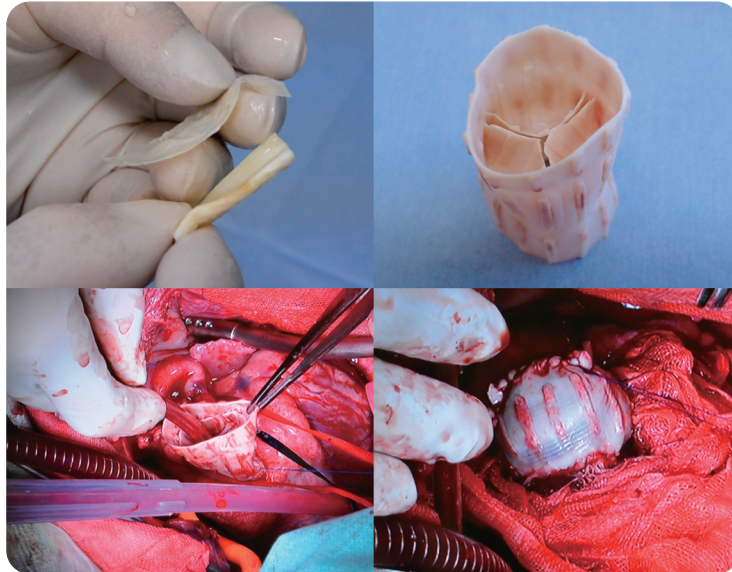


【表紙の画像】



厚さを作り分けたバイオシート（上段左），導管型バイオバルブ心臓弁（上段右），
ならびにそのヤギへの同種移植時（下段左）と移植後（下段右）

現時点では動物実験段階ではあるが，組織の成長が必要となる小児において，今後の
臨床応用が期待される．

中山泰秀，古越麻耶：小児外科での貢献をめざす生体内組織形成術（IBTA）：成長性
を有する人工血管の開発． Fig. 4 (p. 202)